

日時 2018年06月18日（月）15:00～16:10
 場所 教育研究棟13階 第7セミナー室
 出席者 神馬委員長、安原副委員長、高橋副委員長、佐々木、馬淵、高田、春名、保科、宮本、立石、浅野、堀江、中村、奥田、谷水、水野 各委員
 欠席者 相原委員
 陪席者 上竹、渡邊、松本、深田、山崎、清水

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 指摘事項に対する回答を得たうえで、委員長に一任することとなった以下の案件について、申請者から回答書が提出され、内容的に差し支えないと判断し承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
11889	小谷野 結衣子	看護部	看護師	高齢者向けコミュニケーション型ロボットの会話・動作機能の開発

2. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
11592-(2)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	アレルギー・リウマチ内科患者におけるサイトカイン・代謝プロファイル研究

○議事

1. No. 11987（新規） 瀧本 禎之（医療倫理学・准教授）「全国がん診療連携拠点病院における倫理支援体制の実態調査」
 担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
 審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

2. No. 11971（新規） 波多野 将（重症心不全治療開発寄付講座・特任准教授）「抗ドナー特異的抗体（DSA）陽性移植に対する脱感作療法及び抗体関連型拒絶反応（AMR）の治療におけるリツキシマブ（遺伝子組換え）使用実態調査」
 担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
 審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

3. No. 11997（新規） 春名 めぐみ（母性看護学・助産学・准教授）「就労女性の健康の実態と関連要因 —健康診断データを用いた二次分析—」
 担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
 審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

4. No. 12015（新規） 山本 則子（高齢者在宅長期ケア看護学・教授）「Dietary patterns of Indonesian elderly and their associations with fat, sodium, potassium intakes and presence of hypertension. インドネシアにおける高齢者の食事パターンと、脂質、ナトリウム、カリウム摂取と高血圧症の関連の検証」
 担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
 〇〇〇〇より研究の実施体制について質問があり、内容の確認を行った。
 審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

5. No. 11995（新規） 近藤 尚己（健康教育・社会学・准教授）「無料低額診療事業の実態と効果に関するコホート研究」
 担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

■■■■より研究対象者のリクルート方法について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

6. No. 11954 (新規) 山崎 翔 (輸血部・助教) 「免疫学的機序による血小板輸血不応患者への血小板輸血効果と安全性の検討」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

7. No. 11778 (新規) 南学 正臣 (腎臓・内分泌内科・教授) 「わが国におけるベキサロテンによる中枢性甲状腺機能低下症についての疫学研究」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

8. No. 11953 (新規) 田中 栄 (整形外科・脊椎外科・教授) 「医療ビッグデータの解析による運動器疾患の新規診断方法の開発」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

■■■■ (■■■■) より共同研究契約の契約体制について質問があり、内容の確認を行った。
本委員会における指摘事項への回答と、訂正を加えた申請書等の提出を受けた上で、委員長及び副委員長で承認した後、承認することとなった。

【指摘事項】

- ・利益相反アドバイザー委員会の審査結果を確認の上、必要に応じて申請書、及び共同研究契約書案を修正すること

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

9. No. 12005 (新規) 田倉 智之 (医療経済政策学・特任教授) 「HOMES-HF研究における医療経済学的解析」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

10. No. 11991 (新規) 川上 憲人 (精神保健学・教授) 「ベトナムの看護師を対象としたインターネット認知行動療法e-ラーニングプログラムの効果研究」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

■■■■より研究対象者の除外基準及び研究終了後の対応について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

11. No. 12004 (新規) 長谷川 潔 (肝・胆・膵外科・教授) 「肝細胞がん腹膜播種に対する後方視的観察研究」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。

■■■■より研究対象者の記載について質問があり、内容の確認を行った。
出席委員にて討議を行い、本委員会における指摘事項への回答と、訂正を加えた申請書等の提出を受けた上で、委員長一任で承認することとなった。

【指摘事項】

- ・研究対象者の記載方法を確認すること

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

12. No. 11914 (新規) 斐 成寛 (肝・胆・膵外科・助教) 「HBV既往感染者の肝組織に着眼した新たな肝移植後HBV再活性化対策の開発応用」
担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
一般の立場の委員 (■■■■) よりデータの保管、廃棄及びその期間について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

13. No. 11731 (新規) 長谷川 潔 (肝・胆・膵外科・教授) 「大腸癌肝転移に化学療法が与える影響に関する探索的観察研究」
[一括審査]
担当の委員から研究の概要、共同研究施設間の連携体制、一括審査依頼施設、個別審査における審査内容および経緯 (指摘事項に基づく変更点等) について説明が行われた。
[] より研究体制について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、特に問題は無く内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認することとなった。

以 上